NEWS

研究部の人事異動

◆ 研究部教員の着任（10 月 1 日付）
卯田宗平（うだ しゅうへい）が先端人類科学研究部の准教授として着任しました。
専門は環境民俗学、生態人類学。日本列島や中国大陸、バルカン半島などをフィールドに、動物と人間とのかかわりや人間集団の適応形態のあり方、生業活動を裏打ちする文化について研究をしています。

シンポジウム

◆《機関研究成果公開》
国際フォーラム「文化遺産レジームを考える──レギーナ・ベンディクス教授を迎えて」
日時：2015 年 10 月 13 日（火）
企画：森　明子・飯田　卓　→詳細は 26 頁

◆ 公開フォーラム「世界の博物館 2015」（JICA 委託事業）
日時：2015 年 11 月 3 日（火・祝）
主催：国立民族学博物館・滋賀県立琵琶湖博物館・独立行政法人国際協力機構

◆《共同研究成果公開》
公開共同研究会「医療者向け医療人類学教育の検討──保健医療福祉専門職との協働」
日時：2015 年 11 月 7 日（土）～ 11 月 8 日（日）
企画：飯田淳子

◆ みんぱく公開講演会「育児の人類学、介護の民俗学──フィールドワークによる再発見」
日時：2015 年 11 月 13 日（金）
主催：国立民族学博物館・日本経済新聞社　→詳細は 26 頁

◆ 公開シンポジウム
「ユニバーサル・ミュージアム論の新展開──展示・教育から観光・まちづくりまで」
日時：2015 年 11 月 28 日（土）～ 11 月 29 日（日）
企画：広瀬浩二郎　→詳細は 26 頁

◆ 台湾文化光点計画学術公演「伝統と創意──台湾客家の工芸と音楽」
日時：2015 年 11 月 28 日（土）
企画：河合洋尚

◆ 国際ワークショップ「台湾の客家文化産業──音楽と工芸」
日時：2015 年 11 月 29 日（日）
企画：河合洋尚

刊行物

『古代文明アンデスと西アジア　神殿と権力の生成』
関　雄二編、2015 年 8 月刊行、朝日新聞出版。

Human and International Security in India
Crispin Bates, Akio Tanabe and Minoru Mio (eds.), Sep. 2015, Routledge.

『ミュージアムと負の記憶　戦争・公害・疾病・災害──人類の負の記憶をどう展示するか』
竹沢尚一郎編著、2015 年 10 月 20 日刊行、東信堂出版。（機関研究成果）

『＜驚異＞の文化史──中東とヨーロッパを中心に』
山中由里子編、2015 年 11 月 10 日刊行、名古屋大学出版会。（共同研究成果）

『マリを知るための 58 章』
竹沢尚一郎編著、2015 年 11 月 15 日刊行、明石書店出版。